



2018年6月12日
株式会社 LTE-X

コンテナ技術を利用した LTE コアネットワークソフトウェアを開発

株式会社 LTE-X（本社：東京都品川区 代表取締役：池田 武弘 以下「LTE-X」）は、LTE を用いる上で不可欠な EPC ソフトウェアの開発を進めてまいりました。Evolved Packet Core(EPC)は、LTE におけるコアネットワーク技術であり、LTE 端末を収容する機能を提供するものです。このソフトウェアは、コンテナ技術を活用した仮想化により、多様な利用環境への適用を実現します。

LTE-X は、6月13日から開催される Interop Tokyo 2018 で、会場内ネットワークとして構築される“[ShowNet](#)”に、PDN Gateway(P-GW)を提供いたします。ShowNet で初めて実現される「クラウド上で稼働する仮想モバイルコア」として、モバイルネットワークを用いた通信を収容します。

また、株式会社東陽テクニカ（ブース番号:5Z03）の協力により、「[Landslide 移動体通信 IP コアネットワーク性能評価システム](#)」を用いた Serving Gateway(S-GW)の性能評価デモを実施致します。

LTE-X は、本ソフトウェアを用いたモバイルネットワークや自営ネットワークの収容に向けて、引き続き検証を進めて参ります。

お問い合わせ先：株式会社 LTE-X 営業本部 sales@lte-x.co.jp

■株式会社 LTE-X とは

LTE-X は、株式会社ワイヤレスゲート（本社：東京都品川区 代表取締役：池田 武弘）、モバイル・インターネットキャピタル株式会社（本社：東京都港区 代表取締役：海老澤 観）により 2016 年 9 月に設立されたジョイントベンチャー企業。
セキュアで高速/大容量の通信プラットフォームを提供するために、世界に先駆けて LTE over IP 技術を開発・実用化し、IoT を支える付加価値の高い通信サービスを提供しています。